



若林みきおの 議会だより

2010年1月発行
第5号
若林幹雄(東御市議会議員)
東御市滋野乙2724
Tel/Fax0268(62)2070
携帯:090-4728-0922

新年明けまして おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。
皆様どのような新春をお迎えになられたことでしょうか。

さて、去年は「年越し派遣村」で年が明けました。その後も賃金カット、人員整理があいつぎ、モノが売れずいまだに景気好転の兆しが見えて来ません。夏には政権交代が実現しましたが、変革への展望が実感できないでいます。

そして、ここに来て新型インフルエンザが猛威を振るっています。学級閉鎖があいつぎ、児童・生徒の3割、幼児の1割がすでに感染したそうです。マスク、手洗いなど感染予防には十分お気をつけください。

まだまだ厳しさはしばらく続きそうです。しかし夜の闇が濃ければ濃いほど夜明けが近いといいます。明るい明日が来ることを信じて、一歩ずつ前へ歩んで行きたいと思えます。

厳しさの中で気持ちがささくれ立つこともあります。こんな時、心のささえとなるのは家族であり友だちです。私たちはひとりでは生きて行けません。思いやりやささえあいが必要です。どうぞ家族や友だちを大切にしてください。

今年は東御市にとって今後のまちの骨格を形作る重要なプロジェクトが、一斉に動き出します。どんなまちをつくるのか、東御市の未来について大いに語り合いたいものです。



目次

- 1 おめでとうございます 議員日誌
「とうみ」がいちばんー史跡指定第1号
- 2 一般質問からー市民とともに歩む市政を!
- 3 第4回定例会ー重要施策が始動
- 4 写真で見る議員活動 編集後記



史跡指定第1号- 成立遺跡



(写真) 成立遺跡復元住居

浅間サンライン原口の信号から北に、聖集落に向かって進むと右の畑の中にかや葺き三角形の小屋があります。これが「成立(いぬだて)石器時代住居跡」です。

これは縄文時代中期の遺跡です。昭和5年に発掘され、同8年2月26日、わが国で初めて史跡の指定を受けました。昭和63年12月、地域の貴重な文化財を保存しようという機運が高まり住居が復元されました。

ここは南斜面で気候もよく住みやすかったものと思われる。かやぶき小屋に入り、縄文時代に思いをはせてみたらいかがでしょうか。

地元の皆さんはここでとれるそば粉を「成立てそば」と名づけ、地域活性化に取り組んでいます。



お困りごと相談所

お気軽にご相談ください。

0268(62)2070

議員日誌(10月12月)

10月

3日は東御の日の式典、6日は滋野保育園の運動会に出席。8日には常任委員会視察報告会。夕方より台風。幸い被害はなかった。10日は火のアートフェスティバル、20日は改革委員会と東信5市議員研修会。21日都市計画審議会。22日各種団体球技大会。24日上田地域産業展・ジャズ鑑賞。25日は滋野地区ふれあいのつどい。27日ゴミ堆肥化勉強会。28日県内議員勉強会。30日は滋野小音楽会・舞台が丘市民説明会に出席。

11月

5日御牧原水道組合の議会。7日は乙女平の宅幼老所の祭りに参加。8日東御市一周駅伝大会、午後東御清翔高校を考える会。12日郷土史の会で上田へ。13日滋野の戦没者追悼式、14日は消費生活展見学、午後は友人のそば会と六分水の虫干しに出席。18日から20日まで行政視察で鳥取県・島根県を訪問。24日は市民病院に要望を語る会、26日は東御妻恋線既成同盟会の陳情。27日から議会が開会。28日は区長会の忘年会に参加。

12月

1日は全員協議会。3日は東御妻恋線の現地視察。5日は人権尊重のまちづくりのつどいに参加。7・8日は議会一般質問、9日総括質疑、10日広報委員会、その後小諸市議会視察、夜新人議員の忘年会。17日そば会、13日まちづくり講演会、14・15日は社会福祉委員会、16日は田中駅南口の記念式典。18日に議会は閉会。19日は東御市九条の会の「平和を次世代に語り継ぐつどい」に参加。20日に後援会幹事会忘年会。

■ 一般質問から一市民とともに歩む市政を！



第4回定例会は11月27日より18日間の日程で始まりました。私は舞台が丘整備基本構想、事業仕分け、コミュニティ放送局の開設の3点についてお尋ねしました。

今回の舞台が丘整備計画策定にあたり、市民説明会が5回にわたり開催されました。私は計画段階からのこうした市民参加を大いに歓迎します。市民と行政はパートナーです。市民とともに歩む行政であってほしいものです。（左写真は市庁舎）

■ 舞台が丘整備はどうなったか？

舞台が丘は修復型整備で

舞台が丘整備の基本的な考え方について、花岡市長はかつて、私の一般質問に「あるものを使う、お金はかけない、市民参加で進める」と回答しています。今回6月から5回にわたって市民説明会を開催してきました。私はこうした姿勢を高く評価するものです。

11月には舞台が丘整備計画の基本構想が発表されパブリックコメント（意見公募）が実施され17名の方から31件の意見が寄せられました。市はできるものは取り入れ、既存施設を活用した「修復型整備」をすすめるとしています。

議会棟はどうするのか？

しかし議会棟の建設については問題を残しました。10月30日に開かれた市民説明会では、市庁舎東側に4階建ての建物を建設し最上階に議会棟を設けるとの説明がありました。一方今回提案された基本構想には、議会棟のことは何も書かれていません。

情報をきちんと明示すべき

私は「議会棟を建設するかどうかは建設費にもかかわる重要な情報だ。そうした情報をきちんと明示しないままパブリックコメントを行っても意味はない。議会棟を新築するというのは、あるものを使い、金をかけないという花岡市政の基本的考え方にも反するのではないかと述べました。

これからも市民参加で

これに対し市長は「議会棟の建設はまだ決まっていない。さらに議論して行きたい。今回のパブリックコメントはどこに何をやるというゾーニングについて行ったもので、これからも市民の意見を入れてより良い施設にしたい」と述べました。



【写真】舞台が丘構想市民説明会(10月30日)

■ 事業仕分けをどう考えるか？

東御市で事業仕分けを

昨年からの景気落ち込みの中で平成22年度の税収減が10%にも及ぶことが市側からの回答であきらかになりました。こうした中でムダな事業の見直しが求められています。私は行政改革に「事業仕分け」の手法を取り入れる考えはないか市長の考えを聞きました。

「事業仕分け」には批判もあります。しかし事業の評価が公開の場で行われたこと、評価に外部の目を取り入れたこと、こうしたプロセスを通じて市民が財政の内容を理解する機会が与えられたことなど評価できる部分もあります。

いま行っている改革を進める

これに対し市長は「今おこなっている改革を継続して行く。現時点で事業仕分けが必要だとの認識を持っていない」と述べました。そして「何がムダなのかについては議論しなければならない。公開は魔女狩りにならないか」など「事業仕分け」の問題点について指摘していました。しかし一方では「行政にとっても不断の自己改革が必要だ」と述べました。

■ コミュニティ放送局は大丈夫か？

防災や緊急時のために

防災や緊急時情報伝達の手段として特定地域に限定されたコミュニティ放送が注目されています。県内でも長野・佐久・軽井沢など5局が活動しており、東御市でも来年の秋の開局を目指し取り組みが動き始めています。

環境はきびしい

私は東御市が単独でコミュニティ放送局を開局するには環境が厳しいと述べました。1万世帯ではマーケットが小さいこと、景気後退の中でスポンサーが慎重になっていること、ラジオ離れがあることなどです。一方市民の側の関心も低く、明らかになっている事業計画でもマンパワーが不足していると述べました。

市民に愛される放送局に

市側は「コミュニティ放送は民間だが行政としても支援して行くべきであり、市民に愛される放送局として育てて行きたい。今後市民への情報提供に努める」と述べました。成功するためには市民の協力が欠かせません。

若林みきおと 市政と要望を語る会

議員になって早いもので1年になります。そこで、これからの市政について語り合い、皆様のご要望をお聞きする会を開催します。市政に対する疑問や要望など、皆様のご意見をお聞かせいただければと存じます。

どなたでもご自由にご参加いただけます。お寒い中ではありますが、ぜひお出かけください。よろしくお願いいたします。

と き：2月13日（土）午後7時
と ころ：中屋敷公民館

【報告課題】・舞台が丘整備計画の現状
・滋野保育園と東保育園の統合問題
・コミュニティ放送局について
・羽毛田バイパスについて



第4回 定例会

まちの将来を決める重要施策が始動！ ～平成21年補正予算成立 1億3415万円～

第4回定例会は11月27日から開催され、一般会計・特別会計などの補正予算、男女共同参画推進条例などの改正案が上程され承認されました。

コミュニティ放送局はこの秋に開局、スタジオは田中商店街に開設される予定です。祢津保育園では仮園舎を建設し建替えが本格化、滋野地区でも保育園用地の選定が進んでいます。舞台が丘整備計画はいよいよ設計の段階に入ります。

最終処分場廃プラスチック搬出とは、かつて埋め立てていた廃プラスチックを掘り出して処理し、施設が使用できる期間の延命を図ろうというものです。

▼ 補正予算の主な内容

・ コミュニティ放送局設立準備補助金	100万円
・ 祢津保育園仮園舎建設費	1120万円
・ 舞台が丘整備の測量委託ほか	500万円
・ 商工業振興助成事業補助金	1500万円
・ 融資斡旋保証料	1110万円
・ 法人市民税の還付金	2230万円
・ 自律支援給付費	2241万円
・ 最終処分場廃プラスチック搬出委託	2000万円

■ 景気後退で市財政も悪化

法人市民税の還付金として2230万円が計上されていますが、これは不況で売上げが減ったため納めておいた税金を返却するもの。商工業振興事業補助金や融資斡旋保証料とは商工業者への支援事業です。税収が伸び悩む一方で不況対策資金が増えており、市財政も一層厳しくなっています。

■ 海野宿一伝統的建造物購入

総括質疑の中で議論になったのは、海野宿の伝統建造物購入のための債務負担行為1500万円です。海野宿は地域住民の総意で、昭和63年伝統建造物群として国の指定を受け、市はその保存を進めてきました。しかし最近住宅を支えきれず市に買取を希望する方が出て来ています。

「際限のない買取は問題だが、そうかといって朽ち果てるのを待つことはできない」というのが結論でした。今後専門家の参加も得て、海野宿の観光活用も含めた将来ビジョンを作るべきです。

写真で見る議員活動

10月から12月にかけてのおもな活動を写真で紹介いたします。地域の皆さんが明るく元気に暮らすことができるよう頑張ります。



滋野ふれあいのつどい

10月25日、滋野ふれあいのつどいが、子供たちはじめたくさんの市民の皆さんの参加を得て、開催されました。日頃の公民館活動の成果が発表されました。



滋野小学校音楽会

滋野小学校の音楽会が10月30日、サンテラスホールで開かれました。子供達の元気な歌声、先生方の音楽劇など楽しいひと時を過ごすことができました。



秋のおひさままつり

11月7日、乙女平で宅幼老所を運営している「おもいやり乙女平」のおひさままつりがありました。音楽演奏と民謡ショー、講演会、そば会と盛りだくさんでした。



行政視察で山陰へ

11月18日から3日間、さわやかな風の会の行政視察で鳥取・島根を訪問。学校の校庭の芝生化(写真)や図書館、中心市街地の活性化などを視察しました。



病院へ要望を語る会

11月24日、市民病院に要望を語る会が開かれました。語る会の新聞も発行され、助産所の建設も始まり、市民病院を盛りたてる機運が盛り上がってきています。



東御清翔高校説明会

11月27日、東御清翔高校の多部制・単位制の説明会が開かれました。今後市内各地で説明会を開催する予定です。市民の不安に答えたいと思います。



保育園統合・新築へ

11月28日、滋野地区の保育園の統合・新築を進めるため、保護者の皆さんや区長さんが集まって、保育園の建設用地を探しました(写真は東保育園)。



県道の現地視察

11月26日、滋野駅から婦恋村までの県道補修のため上田建設事務所へ陳情。12月3日、県・市の担当者、地元区長さんとともに雨の中現地を視察しました。



田中駅南口が完成

12月16日、ムダな公共事業と言われ、8億円ものお金がかかった田中駅南口袴線橋の竣工式が行われました。いったい何人の方がこの橋を使うのでしょうか。

編集後記 一ご意見・ご感想をお寄せください。

- ▼ 11月9日で議員になってからちょうど1年になります。いつまでも初心を忘れずに頑張りたいと思います。
- ▼ 昨年の選挙で私が掲げたお約束がどこまでできたか自己採点してみました。評価は「◎○△×」の4段階。基本姿勢は◎ですが、提言については○(とりあげた)が多く、なかなか◎(実現した)にはなりません。総合はおおむね良好としました。皆様の評価はいかがでしょう。
- ▼ ブログ(若林みきおの議員日誌)で情報発信しています。ご覧ください。

若林議員の通知表(平成20年11月～21年10月)

	評価基準	取組み状況と評価
基本姿勢	市民の願いに耳を傾ける	お困りごと相談所の開設 (○)
	市民の願いを市政に届ける	毎回一般質問を実施 (◎)
	結果を市民に知らせる	議会だより発行、ブログの開設 (◎)
5つの提言	入学祝金制度の創設	一般質問(20年12月) (○)
	介護と医療の充実	一般質問(21年3月) (○)
	農業の活性化と産業誘致	一般質問(21年9月) (○)
	ゴミ減量化と太陽光発電	一般質問(21年9月) (○)
	財政改革の推進と借金削減	一般質問(20年12月、21年3・6月) (○)
	総合評価	おおむね良好 (○)

■ ブログ http://blog.goo.ne.jp/dragonfly_nagano/